

西東三鬼のふるさと俳句投句函

平成三十一年四月締め 入選句

一般の部 特選

三鬼来よ城山は今花吹雪

岡山市 柴田 征子

きざはしの鑿跡深き落花かな

兵庫県 諏訪 次郎

一般の部 入選

声を追ひ姿を追ふて雲雀野へ
初蝶を追ひこしてゆく一輛車
春寒や供華の絶えざる女院塚
人間も俳句も粒子寒の空
里山や一本ざくらの底力
単身の部屋へ戻りて花の冷え
津山城城東城西雛祭
駅おりて靴はきかえる花見かな
千光寺仏の域の糸桜
城下町今日より桜色となり
十字の碑訪ひ来津山や花の雲
藤の香や津山城址の長局
四阿へ築山の風夏立てり

倉敷市 仁科 美代子
岡山市 名木田 純子
鏡野町 高原 喜久子
早島町 綾野 静恵
津山市 難波 澄子
津山市 岡田 邦男
東京都 杉山 武明
津山市 三谷 元
津山市 妹尾 武志
津山市 中島 正和
兵庫県 山寄 緑
東京都 松浦 宗克
岡山市 矢野 華苗

ジュニアの部

ふじの花風にそよそよきれいだよ
春一番風から届く鳥の詩
はやおきしちよっといひことはなみつけ
いしがきに昔の人のすこさしる
さくらだよみんなでごはんおいしいな

総社市 橘高 沙禾子(十才)
大阪府 徳野 すみれ(十三才)
津山市 合田 心愛(七才)
広島県 板森 啓悟(十二才)
津山市 寺坂 奏音(七才)

(今回投句数 三〇〇句)